



## 概要

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要 \(1 ページ\)](#)
- [サーバソフトウェアの概要 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Integrated Management Controller \(2 ページ\)](#)
- [Cisco IMC ユーザ インターフェイスの概要 \(5 ページ\)](#)

## Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要

Cisco UCS 3260 は、M3 または M4 または M5 サーバ ノードを 2 台搭載した、モジュール型の高密度のストレージサーバで、ビッグデータ、クラウド、オブジェクトストレージ、コンテンツ配信などの環境で使用される大規模なデータセット用に最適化されています。

UCS 3260 シャーシは、次のモジュールで構成されるモジュラ アーキテクチャです。

- ベースシャーシ：ホットプラグ可能冗長電源ユニット4つ、ホットプラグ可能冗長ファン8つを搭載、レールキット付属。
- サーバノード：1 台または 2 台の M3 または M4 サーバ ノードごとに、2 つの CPU、128 GB、256 GB、または 512 GB の DIMM メモリ、およびバススルー コントローラまたは 1 GB/4 GB のキャッシュを持つ RAID カードを選択、搭載可能。
- システム I/O コントローラ (SIOC)：1 つまたは 2 つのシステム I/O コントローラ (それぞれ 1300 シリーズ統合型仮想インターフェイス機能を搭載)。
- オプションのドライブ拡張ノード：Large Form Factor (LFF) 3.5 インチ ドライブ (容量を選択可能)。
- ソリッドステート ドライブ：最大 14 台のソリッドステートディスク (SSD) (容量：400 GB、800 GB、1.6 TB、3.2 TB)。これらは、以前にサポートされていたトップローディング LFF HDD に置き換わるものです。
- ソリッドステートブート ドライブ：M3 または M4 サーバ ノードあたり最大 2 つの SSD。M4 サーバ ノードで、ブート ドライブは、サーバ ノードの RAID コントローラに接続されているハードウェア RAID をサポートします。

- I/O エクスパンダ : 2つの PCIe 拡張スロットと最大2つの NVMe SSD を搭載した1つのストレージ mezz スロットが提供されます。

エンタープライズクラスの UCS 3260 ストレージサーバは、4U フォーム ファクタで Cisco Unified Computing System のポートフォリオ機能を拡張し、パフォーマンス、柔軟性、効率性を同時に実現します。



- (注) M3 サーバノードには、Intel E5-2600 V2 CPU と DDR-3 DIMM が搭載されています。M4 サーバノードには、Intel E5-2600 v4 CPU と DDR-4 DIMM が搭載されています。

## サーバソフトウェアの概要

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバには Cisco IMC ファームウェアが付属しています。

### Cisco IMC ファームウェア

Cisco IMC は、マザーボードに組み込まれている独立した管理モジュールです。専用の ARM ベースのプロセッサが、メインサーバ CPU とは別に、Cisco IMC ファームウェアを実行します。システムには Cisco IMC ファームウェアの実行バージョンが付属しています。Cisco IMC ファームウェアは更新できますが、初期インストールは必要ではありません。

### サーバ OS

Cisco UCS C シリーズ ラック サーバは、Windows、Linux、Oracle などのオペレーティング システムをサポートします。サポートされているオペレーティングシステムの詳細については、『*Hardware and Software Interoperability for Standalone C-series servers*』（[http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod\\_technical\\_reference\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html)）を参照してください。KVM コンソールおよび vMedia を使ってサーバに OS をインストールするために、Cisco IMC を使用できます。



- (注) 使用可能な OS のインストール マニュアルには、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> の『*Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap*』からアクセスできます。

## Cisco Integrated Management Controller

Cisco IMC は、C シリーズ サーバ用の管理サービスです。Cisco IMC はサーバ内で実行されます。



- (注) Cisco IMC 管理サービスは、サーバがスタンドアロンモードで動作している場合にだけ使用されます。C シリーズサーバが UCS システムに統合されている場合は、UCS Manager を使用してそのサーバを管理する必要があります。UCS Manager の使用方法については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/b-series-doc> の「Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap」にリストされた設定ガイドを参照してください。

### 管理インターフェイス

Web ベースの GUI または SSH ベースの CLI または XML ベースの API を使用して、サーバにアクセスし、サーバを設定、管理、モニタできます。ほとんどすべてのタスクは、これらのインターフェイスのいずれでも実行できます。また、一方のインターフェイスで実行されたタスクの結果は、もう一方のインターフェイスにも表示されます。ただし、次の操作はできません。

- Cisco IMC CLI を呼び出すために Cisco IMC GUI を使用する
- Cisco IMC CLI で呼び出したコマンドを Cisco IMC GUI に表示する
- Cisco IMC GUI から Cisco IMC CLI 出力を生成する

### Cisco IMC で実行可能なタスク

Cisco IMC を使用すると次のシャーン管理タスクを実行できます。

- サーバの電源のオン、電源のオフ、電源再投入、リセット、およびシャットダウンを行う
- ロケータ LED を切り替える
- サーバのブート順を設定する
- サーバのプロパティとセンサーを表示する
- リモート プレゼンスを管理する
- ローカル ユーザ アカウントを作成して管理し、Active Directory によるリモート ユーザの認証を有効にする
- NIC プロパティ、IPv4、VLAN、ネットワーク セキュリティなど、ネットワーク関連の設定を行う
- HTTP、SSH、IPMI Over LAN、SNMP などのコミュニケーション サービスを設定する
- 証明書を管理する
- プラットフォーム イベントフィルタを設定する
- Cisco IMC ファームウェアを更新する
- 障害、アラーム、およびサーバのステータスをモニタする

- タイムゾーンを設定し、ローカルタイムを表示する
- Cisco IMC ファームウェアをインストールしてアクティブにする
- BIOS ファームウェアをインストールしてアクティブにする
- CMC ファームウェアをインストールしてアクティブにする

Cisco IMC を使用すると次のサーバ管理タスクを実行できます。

- リモートプレゼンスの管理
- ローカルユーザアカウントを作成して管理し、Active Directory によるリモートユーザの認証を有効にする
- NIC プロパティ、IPv4、VLAN、ネットワークセキュリティなど、ネットワーク関連の設定を行う
- HTTP、SSH、IPMI Over LAN、SNMP などのコミュニケーションサービスを設定する
- 証明書を管理する
- プラットフォーム イベント フィルタを設定する
- Cisco IMC ファームウェアを更新する
- 障害、アラーム、およびサーバのステータスをモニタする
- タイムゾーンを設定し、ローカルタイムを表示する

#### オペレーティングシステムやアプリケーションのプロビジョニングや管理はできない

Cisco IMC はサーバのプロビジョニングを行うため、サーバのオペレーティングシステムの下に存在します。したがって、サーバでオペレーティングシステムやアプリケーションのプロビジョニングや管理を行うためにこれを使用することはできません。たとえば、次の操作を実行することはできません。

- Windows や Linux などの OS の展開
- OS やアプリケーションなどのソフトウェアに対するパッチの展開
- アンチウイルスソフトウェア、モニタリングエージェント、バックアップクライアントなどのベースソフトウェアコンポーネントのインストール
- データベース、アプリケーションサーバソフトウェア、Web サーバなどのソフトウェアアプリケーションのインストール
- Oracle データベースの再起動、プリンタキューの再起動、または Cisco IMC 以外のユーザアカウントの処理を含むオペレータ処理の実行
- SAN や NAS ストレージ上の外部ストレージの設定または管理

## Cisco IMC ユーザ インターフェイスの概要

Cisco IMC ユーザ インターフェイスは、Cisco C シリーズ サーバの Web ベースの管理インターフェイスです。Web ユーザ インターフェイスは、eXtensible Widget Framework (XWT) フレームワークを使ったHTML5を使用して開発されます。ユーザインターフェイスを起動して、次の最小要件を満たしている任意のリモート ホストからサーバを管理できます。

- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 3.0 以降
- Microsoft Windows 7、Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Vista、Apple Mac OS X v10.6、Red Hat Enterprise Linux 5.0 以降のオペレーティング システム
- Transport Layer Security (TLS) バージョン 1.2



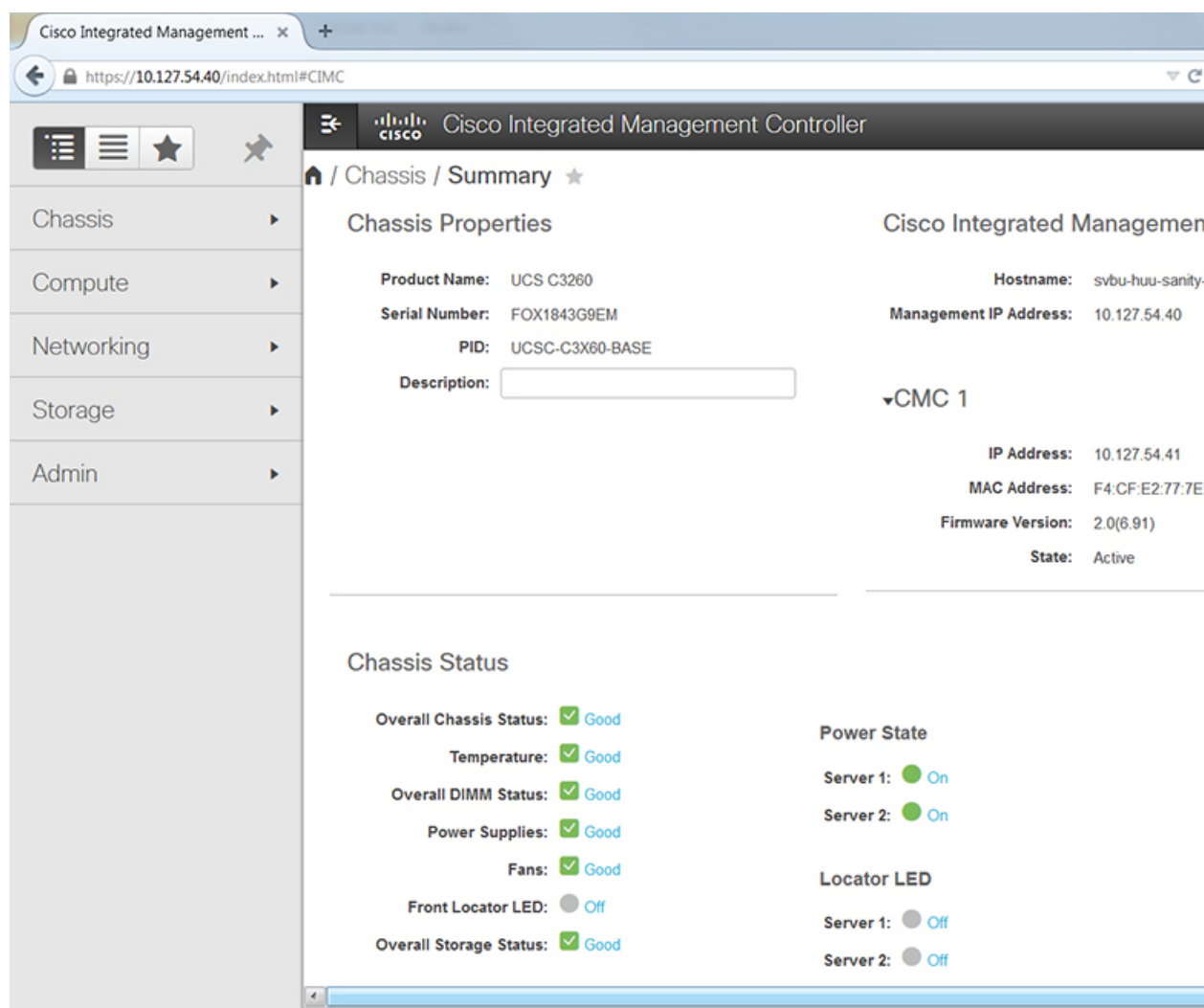
---

(注) Cisco IMC へのログインに使用するパスワードを失効した場合やパスワードを忘れた場合は、使用しているサーバの Cisco UCS C シリーズ サーバのインストールおよびサービス ガイドでパスワードの回復手順を参照してください。このガイドは <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> の『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』から入手できます。

---

## Cisco IMC ホームページ

Cisco IMC GUI に初めてログインすると、次の図のようなユーザ インターフェイスが表示されます。



## [ナビゲーション (Navigation) ] ペインと [作業 (Work) ] ペイン

Cisco Integrated Management Controller GUI は、画面の左側にある [ナビゲーション (Navigation) ] ペインと、画面の右側にある [作業 (Work) ] ペインで構成されます。[ナビゲーション (Navigation) ] ペインの [シャーシ (Chassis) ]、[コンピューティング (Compute) ]、[ネットワーク (Networking) ]、[ストレージ (Storage) ]、または [管理者 (Admin) ] メニューにあるリンクをクリックすると、右側のペインに関連付けられたタブが表示されます。

[ナビゲーション (Navigation) ] ペインのヘッダーにはアクション ボタンが表示され、GUI 全体のナビゲーションマップを表示したり、インデックスを表示したり、お気に入りの作業ペインを選択して直接移動したりできます。[Pin] アイコンは、[作業 (Work) ] ペインが表示されたときに [ナビゲーション (Navigation) ] ペインがスライドしないようにします。

[お気に入り (Favorite) ] アイコンは星形のボタンで、アプリケーション内の特定の作業ペインをお気に入りに設定できます。これを行うには、選択した作業ウィンドウに移動して、[お気に入り (Favorite) ] アイコンをクリックします。アプリケーションの任意の場所からこの作業

ウィンドウに直接アクセスするには、[お気に入り (Favorite) ]アイコンを再度クリックします。

GUI ヘッダーには、シャーシの全体的なステータスに関する情報およびユーザ ログイン情報が表示されます。



(注) [パスワードの変更 (Change Password) ]オプションは、admin としてログインしているときには使用できません。読み取り専用の権限をもつ設定済みのユーザのパスワードだけが変更できます。

パスワードを変更すると、Cisco IMC からログアウトされます。

GUI ヘッダーには、障害の総数（緑色または赤色で示されます）も表示され、その横に [ベル (Bell) ]アイコンが付いています。ただし、このアイコンをクリックすると、さまざまなコンポーネントの致命的または重大な障害の概要のみが表示されます。すべての障害を表示するには、[すべて表示 (View All) ]ボタンをクリックして [障害サマリー (Fault Summary) ]ペインを表示させます。



(注) ユーザ インターフェイスのオプションは、サーバによって異なります。

[ナビゲーション (Navigation) ]ペインには次のメニューがあります。

- [シャーシ (Chassis) ]メニュー
- [コンピューティング (Compute) ]メニュー
- [ネットワーク (Networking) ]メニュー
- [ストレージ (Storage) ]メニュー
- [管理者 (Admin) ]メニュー

#### [シャーシ (Chassis) ]メニュー

[シャーシ (Chassis) ]メニューの各ノードは、[作業 (Work) ]ペインに表示される1つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報にアクセスできます。

[シャーシ (Chassis) ]メニューのノード名	[作業 (Work) ]ペインのタブで提供される情報
[概要 (Summary) ]	シャーシプロパティ、シャーシステータス、Cisco IMC ファームウェアバージョン、管理 IP アドレス、CMC 1 および CMC 2 の IP アドレス、および電力使用率。
[インベントリ (Inventory) ]	電源装置、Cisco VIC アダプタ、動的ストレージおよびサーバ。

[シャーシ (Chassis) ] メニューのノード名	[作業 (Work) ] ペインのタブで提供される情報
[センサー (Sensors) ]	電源、ファン、温度、電圧、電流、LED の読み取り値。
[電源管理 (Power Management) ]	電力制限の設定と電源監視。  (注) このオプションを使用できるのは一部の UCS C シリーズ サーバだけです。
[障害およびログ (Faults and Logs) ]	障害サマリー、障害履歴、システムイベントログ、Cisco IMC ログおよびロギング制御。

### [コンピューティング (Compute) ] メニュー

[コンピューティング (Compute) ] メニューにはサーバに関する情報が含まれており、次の情報が [作業 (Work) ] ペインに表示されます。

[コンピューティング (Compute) ] メニューのノード名	[作業 (Work) ] ペインのタブで提供される情報
[全般 (General) ]	サーバプロパティ、製品名、シリアル番号、製品 ID、UUID、BIOS バージョン、ホスト名、Cisco IMC ファームウェアバージョン、IP アドレス、MAC アドレスと説明。
[インベントリ (Inventory) ]	インストール済みの CPU、メモリ、PCI アダプタ、vNIC、ストレージ情報、信頼済みプラットフォームモジュール (TPM) 。
[センサー (Sensors) ]	温度、電圧、LED、およびストレージセンサーの読み取り値。
[リモート管理 (Remote Management) ]	LAN 設定上の KVM、仮想メディア、およびシリアル。
[BIOS]	インストール済みの BIOS ファームウェアバージョン、およびサーバのブート順。
[トラブルシューティング (Troubleshooting) ]	ブートストラップ処理、クラッシュレコーディング、最後に保存したブートストラッププロセスを表示するプレーヤー。
[電源ポリシー (Power Policies) ]	電源復元ポリシーの設定。
[PID カタログ (PID Catalog) ]	CPU、メモリ、PCI アダプタ、および HDD の詳細。

## [ネットワーク (Networking)] メニュー

[ネットワーク (Networking)] メニューの各ノードは、[作業 (Work)] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報にアクセスできます。

[ネットワーク (Networking)] メニューのノード名	[作業 (Work)] ペインのタブで提供される情報
[全般 (General)]	アダプタ カードのプロパティ、ファームウェア、外部イーサネットインターフェイス、設定をエクスポートまたはインポートするアクション、リセットステータス。
[vNIC]	名前、CDN、MAC アドレス、MTU、個々の vNIC プロパティなどのホストイーサネットインターフェイス情報。
[vHBA]	名前、WWPN、WWNN、ブート、アップリンク、ポートプロファイル、チャンネル番号、個々の vHBA プロパティなどのホストファイバチャネルインターフェイス情報。

## [ストレージ (Storage)] メニュー

[ストレージ (Storage)] メニューの各ノードは、Cisco UCS C シリーズラックマウントサーバにインストールされた LSI MegaRAID コントローラまたはホストバスアダプタ (HBA) に対応します。各ノードは、[作業 (Work)] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続き、インストールされているコントローラに関する情報を提供します。

[ストレージ (Storage)] メニューのノード名	[作業 (Work)] ペインのタブで提供される情報
[コントローラ情報 (Controller Info)]	選択した LSI MegaRAID コントローラまたは HBA に関する一般情報。
[物理ドライブ情報 (Physical Drive Info)]	一般的なドライブ情報、識別情報、およびドライブのステータス。
[仮想ドライブ情報 (Virtual Drive Info)]	一般的なドライブ情報、RAID 情報、物理ドライブ情報。
[バッテリーバックアップユニット (Battery Backup Unit)]	選択された MegaRAID コントローラのバックアップバッテリー情報。
[ストレージログ (Storage Log)]	ストレージメッセージ。

## [管理者 (Admin)] メニュー

[管理者 (Admin)] メニューの各ノードは、[作業 (Work)] ペインに表示される 1 つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報にアクセスできます。

[管理者 (Admin) ]メニューのノード名	[作業 (Work) ]ペインのタブで提供される情報
[ユーザ管理 (User Management) ]	ローカルで定義されたユーザアカウント、Active Directory 設定、および現在のユーザセッション情報。
[ネットワーク (Networking) ]	NIC、IPv4、IPv6、VLAN、LOMプロパティとネットワークセキュリティ設定。
[コミュニケーションサービス (Communication Services) ]	HTTP、SSH、XML API、IPMI over LAN、および SNMP 設定。
[証明書の管理 (Certificate Management) ]	セキュリティ証明書情報と管理。
[ (ファームウェア管理) Firmware Management]	Cisco IMC および BIOS ファームウェア情報と管理。
[ユーティリティ (Utilities) ]	テクニカル サポート データ収集、システム設定のインポートおよびエクスポート オプション、出荷時の初期状態の復元設定。
[デバイスコネクタ (Device Connector) ]	Starship の管理とネットワーク設定。  (注) このオプションを使用できるのは一部の C シリーズ サーバだけです。

## ツールバー

ツールバーは [作業 (Work) ]ペインの上に表示されます。

ボタン名	説明
[更新 (Refresh) ]	現在のページを更新します。
[ホストの電源 (Host Power) ]	[サーバ電源の管理 (Server Power Management) ] ポップアップ ウィンドウを起動します。
[KVMの起動 (Launch KVM) ]	[KVMの起動 (Launch KVM) ] ポップアップ ウィンドウを起動します。
[Ping]	[Pingの詳細 (Ping Details) ] ポップアップ ウィンドウを起動します。
[リブート (Reboot) ]	ドロップダウン メニューから選択したオプションに応じて、BMC 1、BMC 2、CMC 1、または CMC 2 をリブートできます。

ボタン名	説明
[ロケータLED (Locator LED) ]	[ロケータLED (Locator LED) ]ポップアップ ウィンドウを起動します。

## Cisco Integrated Management Controller オンラインヘルプの概要

Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ソフトウェアの GUI は、左側にある [ナビゲーション (Navigation) ] ペインと右側にある [作業 (Work) ] ペインの 2 つの主要なセクションに分かれています。

このヘルプシステムは、各 Cisco IMC GUI ページと各ダイアログボックスのフィールドについて説明します。

ページのヘルプにアクセスするには、次のいずれかを実行します。

- Cisco IMC GUI の特定のタブで、[作業 (Work) ] ペインの上のツールバーにある [ヘルプ (Help) ] アイコンをクリックします。
- ダイアログボックスで、そのダイアログボックスの [ヘルプ (Help) ] ボタンをクリックします。



- (注) C シリーズのすべてのマニュアルの一覧については、次の URL から入手できる『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。URL: <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc>

## Cisco IMC へのログイン

### 手順

- ステップ 1** Web ブラウザで、Cisco IMC への Web リンクを入力または選択します。
- ステップ 2** セキュリティ ダイアログボックスが表示された場合は、次の操作を実行します。
- (任意) チェックボックスをオンにして、シスコからのすべてのコンテンツを受け入れます。
  - [はい (Yes) ] をクリックして証明書を受け入れ、続行します。
- ステップ 3** ログイン ウィンドウで、ユーザ名とパスワードを入力します。

ヒント 未設定のシステムに対する初回ログイン時には、ユーザ名に **admin**、パスワードに **password** を使用します。

Web UI に初めてログインする際、次のようになります。

- Cisco IMC Web UI または CLI でデフォルトの管理者クレデンシャルを変更するまでは、操作を実行できません。
- パスワードの変更ポップアップウィンドウを閉じたりキャンセルしたりすることはできません。UI をタブで開くか、ブラウザ ページを更新すると、ポップアップウィンドウが引き続き表示されます。このポップアップウィンドウは、初期設定のリセット後にログインすると表示されます。
- 新しいパスワードとして単語「password」を選択することはできません。実行するスクリプトでこの制限が問題になる場合は、ユーザ管理オプションに再びログインしてパスワードを **password** に変更できますが、これに伴うリスクは完全に自分の責任となります。シスコでは推奨していません。

ステップ 4 [ログイン (Log In) ] をクリックします。

---

## Cisco IMC からのログアウト

### 手順

---

ステップ 1 Cisco IMC の右上で、[ログアウト (Log Out) ] をクリックします。

ログアウトすると、Cisco IMC のログイン ページに戻ります。

ステップ 2 (任意) 再度ログインするか、Web ブラウザを閉じます。

---